

◇会議報告◇

## オーストラリア会計基準審議会（AASB）との会合の概要

ASBJ 常勤委員 山口 奈美

### 1. はじめに

2024年11月7日に、企業会計基準委員会（ASBJ）及びサステナビリティ基準委員会（SSBJ）の代表者とオーストラリア会計基準審議会（AASB）の代表者は、オーストラリアのシドニーで会合を実施した。ASBJ 及び SSBJ からは、川西 ASBJ 委員長兼 SSBJ 委員長及び筆者が参加した。AASB からは、Keith Kendall 議長、Stephen Taylor 理事、Justin Williams マネージングディレクター、他スタッフが参加した。

以下、AASB との会合の概要をご報告する。文中、意見にわたる部分は、私見であることをあらかじめ申し添える。

### 2. 主な議題

会合の主な議題は次のとおりであった。

- ASBJ、SSBJ 及び AASB の活動に関するアップデート
- 個別論点：財務諸表における気候関連及びその他の不確実性
- 今後の共同リサーチの可能性について

### 3. 議事概要

- ASBJ、SSBJ 及び AASB の活動に関するアップデート

両者は、お互いの活動に関する現在のアジェンダについて情報共有と意見交換を行った。会計に関しては、主に、排出物価格設定メカニズム（Pollutant Pricing Mechanisms; PPM）について、排出量関連で導入又は検討されている制度や想定される会計論点の検討状況等が共有され、議論が行われた。サステナビリティ開示に関しては、主に、サステナビリティ開示基準の適用が強制される企業の範囲や時期に関する

## 国際関連情報

それぞれの法域における議論の状況、サステナビリティ開示基準の導入に向けて識別されている課題等が共有され、議論が行われた。

- 個別論点

IASB が 2024 年 7 月に公表した公開草案「財務諸表における気候関連及びその他の不確実性」について、それぞれの法域において聞かれている見解が共有され、議論が行われた。

## 4. 次回の予定

会合の最後に、川西 ASBJ 委員長兼 SSBJ 委員長及び Keith Kendall AASB 議長より、今回の会合が有意義であったこと、及び今後もオーストラリア又は日本にて対面での二者間会合を継続することが望まれることが確認された。また、共同研究の機会についても継続的に議論していくこととされた。



以上